

委 員 長 報 告

本委員会は、去る6月30日の本会議において付託を受けた議案3件について、7月2日及び8日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、2定議案第2号 田辺市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について、同議案第4号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第1号）の所管部分及び同議案第28号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

以上、委員長報告といたします。

令和8年7月8日

総務企画委員会

委員長 松 上 京 子

委 員 長 報 告

本委員会は、去る6月30日の本会議において付託を受けた議案4件について、7月1日及び8日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、2定議案第1号 田辺市公園条例の一部改正について、同議案第3号 損害賠償の額の決定及び和解について、同議案第4号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第1号）の所管部分及び同議案第28号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第4号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第1号）の所管部分のうち、観光費に関わって、交通空白対策実証運行事業について詳細説明を求めたのに対し、「熊野古道を訪れる外国人観光客が急増し、路線バスの本数不足や時間帯の設定に伴う交通空白により、JR紀伊田辺駅や中辺路町、本宮町内において、春や秋の観光シーズンに混雑でバスに乗りきれないなどの交通課題が発生しているため、午前や夕方など需要が集中する時間帯区間の輸送力を強化し、特定の時間帯における交通空白の解消と移動需要の分散化を図るものである」との答弁がありました。さらに委員から、国の事業及び財源内訳について説明を求めたのに対し、「国土交通省の「交通空白」解消緊急対策事業の活用を考えており、財源については、国庫補助金として910万円、運賃収入として300万円を見込んでいる」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和8年7月8日

産業建設委員会

委員長 谷 貞 見

委 員 長 報 告

本委員会は、去る6月30日の本会議において付託を受けた議案2件について、7月1日及び8日に委員会を開催し、当局の説明を聴取し慎重に審査をいたしました。

その結果、委員会審査報告書に記載のとおり、2定議案第4号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第1号）の所管部分及び同議案第28号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分について、いずれも全会一致により、原案のとおり可決いたしました。

審査の過程における委員からの質疑等の主なものは、次のとおりであります。

議案第28号 令和8年度田辺市一般会計補正予算（第2号）の所管部分のうち、児童福祉費に関わって、こども食堂食材費高騰対策支援事業における物価水準を踏まえた今後の支援の在り方について説明を求めたのに対し、「物価高騰が続く中、こども食堂運営者の負担が増している状況については認識しており、今後、十分検討していきたい」との答弁がありました。

以上、委員長報告といたします。

令和8年7月8日

文教厚生委員会

委員長 加 藤 喜 則